

〔国際会議開催〕

申 請 者	東京電機大学 教授 松村 隆	2215010
国際会議名称	International Symposium on Flexible Automation 2022 (ISFA2022)	
開 催 期 間	2022 年 7 月 3 日～7 月 7 日	
開 催 場 所	慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎	
申請者の役割	Executive Committee Chair	

概 要：

ISFA2022 (International Symposium on Flexible Automation 2022) は、ロボットや生産技術を中心に、自動化技術に関する国際的な議論を開くことを目的としたシンポジウムであり、慶應義塾大学日吉キャンパス来往舎において 2022 年 7 月 3 日（日）～7 月 7 日（木）の間開催されました。

コロナ対応を求められた本会では、講演者・聴講者のマスク着用の徹底、消毒用品の設置、食事会場のパーティション整備等、十分な感染対策を施しました。また、オンサイト・オンラインのハイブリッド形式で開催することで、出張制限が残る国内はもちろん、出国できない状態の国外からも、参加者が参加形態を自由に選択できるようにしました。

コロナ禍による研究活動の遅れは各国の研究機関・大学において指摘されており、成果不足による参加者の大幅減少も予想されましたが、現地参加者が 58 名、オンライン参加者が 58 名の合計 116 名が参加し、講演会場および web 会議システムにおいて、日本以外にも 4 カ国から参加者が集まり、活発な議論が交わされました。ホテルニューグランドで開催された夕食会にも 51 名が参加し、感染対策を万全にしながら、久しく行うことが困難だった直接的な交流を通じ、互いの研究や近況に関する会話を大いに楽しみました。

直接的な対話が減少し、国際・国内問わず学界における連携の希薄化が問題視されている現状において、以上のような学術的な国際協調を支えるシンポジウムを開催できたことは、今後の学会において極めて意義があることと思われます。